フレーム(モデルのパーツ)を使ってみる

次の惑星へのワープ移動時が、少し味気ないので、 軌跡エフェクトを追加していきたいと思います。

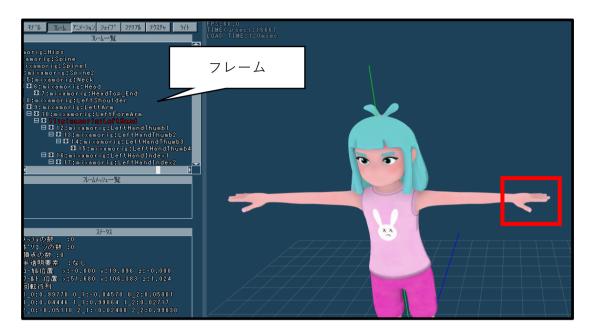
ただエフェクトを表示させるだけであれば、 もう、慣れたものがだと思いますが、今回は、モデルの『 手 』から エフェクトが出ているように制御していきたいと思います。



プレイヤーの位置からの相対座標でも、それっぽくはなりますが、 アニメーションの都合上、手がフラフラしますので、正確な位置を表現 することができません。

そこで、モデルよりも細かい単位である、フレーム情報を使用していきます。

フレーム(モデルのパーツ)制御



DxModelViewerで詳細を確認することができます。

もし、この手の部分の座標を知りたければ以下の関数を使用します。

pos = MVIGetFramePosition(モデルのハンドルID, フレーム番号);

このフレーム番号は、DxModelViewer上で確認できる、

= 2 11:mixamorig:LeftHand

フレームの頭についている番号のことです。

frmNo = MVISearchFrame(modelId, "mixamorig:LeftHand");

フレームの名前を指定して、番号を取得することもできます。

演習① ワープ中、プレイヤーの両手から 軌跡エフェクトが表示されるように実装してください。

・ 対象のフレーム名

左手 : "mixamorig:LeftHand" 右手 : "mixamorig:RightHand"

- エフェクトの大きさ 10くらい
- エフェクトの回転プレイヤーの向き
- ・ ワープが終わったらエフェクトは停止させる
- ・ そろそろ、重力範囲のデバッグ表示を非表示に

ちなみにフレーム制御関数、たくさんあります。

フレーム関数				
Windows		ios		
0	0		MV1GetFrameNum	フレームの数を取得する
0	0	0	MV1SearchFrame	指定名のフレームをモデル中から検索する
0	0	0	MV1SearchFrameChild	指定名のフレームを指定のフレームの子フレームの中から検索
			<u> </u>	する
0	0	0	MV1GetFrameName	フレームの名前を取得する
0	0	\circ	MV1GetFrameParent	フレームの親フレームを取得する
0	0	0	MV1GetFrameChildNum	フレームの子フレームの数を取得する
0	0	0	MV1GetFrameChild	フレームの子フレームを取得する
0	0	\circ	MV1GetFramePosition	フレームの座標を取得する
0	0	0	MV1GetFrameLocalMatrix	フレームの座標変換行列を取得する
0	0	\circ	MV1GetFrameLocalWorldMatrix	フレームのローカル座標からワールド座標に変換する行列を取
			fine first the second s	导する こうしゅうしゅう
0	0	\circ	MV1SetFrameUserLocalMatrix	フレームの座標変換行列を設定する
0	0	\circ	MV1ResetFrameUserLocalMatrix	フレームの座標変換行列をデフォルトに戻す
0	0	\circ	MV1SetFrameVisible	フレームの表示・非表示状態を変更する
0	0	\circ	MV1GetFrameVisible	フレームの表示・非表示状態を取得する
0	0			フレームのディフューズカラーのスケール値を設定する
0	0		MV1GetFrameDifColorScale	フレームのディフューズカラーのスケール値を取得する
0	0	0	MV1SetFrameSpcColorScale	フレームのスペキュラカラーのスケール値を設定する
0	0	\circ	MV1GetFrameSpcColorScale	フレームのスペキュラカラーのスケール値を取得する
0	0	\circ	MV1SetFrameEmiColorScale	フレームのエミッシブカラーのスケール値を設定する
0	0	0	MV1GetFrameEmiColorScale	フレームのエミッシブカラーのスケール値を取得する
0	0	\circ	MV1SetFrameAmbColorScale	フレームのアンビエントカラーのスケール値を設定する
0	0	0	MV1GetFrameAmbColorScale	フレームのアンビエントカラーのスケール値を取得する
0	0	0	MV1GetFrameSemiTransState	フレームに半透明要素があるかどうかを取得する
0	0		MV1SetFrameOpacityRate	フレームの不透明度を設定する
0	0		MV1GetFrameOpacityRate	フレームの不透明度を取得する
0	0		MV1SetFrameTextureAddressTransform	フレームのテクスチャ座標変換パラメータを設定する
0	0			フレームのテクスチャ座標変換パラメータをリセットする
0	0			フレームに含まれるポリゴンの数を取得する
0	0		MV1GetFrameMeshNum	フレームに含まれるメッシュの数を取得する
0	0	0	MV1GetFrameMesh	フレームに含まれるメッシュを取得する